



開学2年目を迎えた 本格的オンライン大学。 経済的・地理的制約なく学べる 大学進学の新たな選択肢に

ZEN大学
学長

若山 正人

学長プロフィール わかやま・まさと ● 1955年生まれ。東京理科大学理学部卒業。広島大学大学院理学研究科数学専攻博士課程修了(理学博士)。鳥取大学助教授、九州大学教授(現名誉教授)、同大学院数理学研究院長・学府長、九州大学理事・副学長、マス・フォア・インダストリー研究所所長、東京理科大学副学長・理学部教授などを経てNTT基礎数学研究センタ統括・数学研究プリンシパル。2024年12月より現職。専門は数学、表現論・数論・数理論。

大学プロフィール 公益財団法人日本財団と株式会社ドワンゴの提携により設立された学校法人日本財団ドワンゴ学園によって2025年4月開学。唯一の学部「知能情報社会学部」では、「数理」「情報」「文化・思想」「社会・ネットワーク」「経済・マーケット」「デジタル産業」の6つの分野において270以上の科目を組み合わせで横断的に学修する。

Z EN大学は、N高などの運営ノウハウを有するドワンゴと、若者支援の実績をもつ日本財団の提携の下、2025年4月に開学した本格的なオンライン大学です。私が5年前に本学の構想を聞いたとき、大学人として、また二人の子をもつ親として期待をもちました。個人的な話ですが、私の息子は高校を中退しています。けれどアルバイト先で、とある経験をした際、学歴について指摘されたことをきっかけに大学に進学しました。その間、紆余曲折ありましたが、当時N高

があれば有力な選択肢だったでしょう。その延長線上にある本学もまた、自分なりに人生をデザインしようという模索している若者に、これまではなかった選択肢を与えられるはずです。

実際、初年度の入学生には複数の会社を経営する起業家や、日本ではなじみのないスポーツ競技の代表もいます。自身の研鑽だけでなく、競技の普及や後進の育成の仕掛けを協会と組んで進めていることも感心しました。

経済的な負担が少なく学べるという構想のコンセプトにも賛同しました。年間38万円という授業料は、大学進学の敷居をぐっと下げるはず。学問に年齢は関係ないといえ、早期に始めるに越したことはありません。問いを立て、必要に応じて適切な専門家にアクセスできることが真のインテリジェンス。そうした力や生涯学び続ける意欲を育む場が大学だと思っからです。

本学唯一の学部「知能情報社会学部」では、既存の専門分野に閉じず、数理・情報・文化・思想ほか6つの分野を横断的に学びます。最初から専門を極めようとするのではなく、迂回しながら山に登る方が結果的に高く、広いところまで見渡せるというのが数学者としての私の経験から言えることです。

日々の授業は、事前に収録する高品質な講義のオンデマンド配信が中心です。学生にとっては時間や場所を問わずに学べるのが利点ですが、教員にとっても研究に費やす時間を増やせるわけで、研究時間の不足という日本の大学の課題を解決するきっかけになると期待しています。オンラインでも研究者としての背中は見せられますので、教育の質向上にも繋がるでしょう。

カリキュラム設計の自由度が高い分、モチベーションの維持と進捗管理は不可欠であり、履修計画や日々の相談に対応するクラス・コーチや、学修面をサポートするアカデミック・アドバイザー、進路を支援するキャリア・アドバイザーによるサポート体制も整えています。特にクラス・コーチは学修ログを把握し、例えば2週間講義を受けていない学生には直接コンタクトを取るなど手厚く寄り添います。

また、地域に滞在しながら課題解決に取り組むプログラムなど、日本財団の支援による多彩な地域・企業連携プログラムも用意しています。

「うちの生徒には関係ない」と思われる高校の先生がいるかもしれませんが、けれど自分なりの夢を描いていた、経済的な理由や既存の入試制度の違和感から大学進学を除外していた若者にとって選択肢になるはずです。